

日語通 3

日語

初階

◎ 秦仲編著

◎ 萬里機構，萬里書店出版



日語

初階

◎秦仲編著

◎萬里機構·萬里書店出版

日語通

日語初階

編著者

秦 仲

編 輯

蔣 微

出版者

萬里機構・萬里書店

香港鯉魚涌英皇道1065號車達中心1305室

電話：2564 7511 傳真：2565 5539

網址：<http://www.wanlibk.com>

發行者

香港聯合書刊物流有限公司

香港新界大埔汀蘭路36號中華商務印刷大廈3字樓

電話：2160 2100 傳真：2407 3062

電郵：info@suplogistics.com.hk

承印者

美雅印刷製本有限公司

出版日期

二〇〇六年二月第一次印刷

版權所有・不准翻印

ISBN-10: 962-14-3089-5

ISBN-13: 978-962-14-3089-2

作者的話

■本叢書分為《日語入門》《日語基礎》《日語初階》《日語進階》四冊；特別為日語自修者編寫，日語學校也可採用這套叢書作為教科書。一般初學者可作為語法參考書，並藉各課的練習題來測驗自己的日語程度。

■一般學習外語者，多數學了幾年之後，一般都能借助辭典等工具進行閱讀，但聽和說的能力就非常差。究其原因，主要是平時很少機會進行聽說練習，採用以閱讀為主的學習方法，從而導致聽說能力低下的惡果。本叢書從最初的日文假名發音起，即以「不看書」的聽覺練習開始日語的學習，期望初學者養成「從耳朵學進去」的習慣。生詞、範句、課文等均錄入，供學習者練習聽和跟讀，以培養聽和說的能力。

■本叢書在學習方法上，如前所述，特別加強聽、說的訓練；教材內容，選用日常的生活最常用的詞彙和語句；在教材排列方面則按照學習原理，循序漸進的學習程序，再輔以大量練習來鞏固學習基礎。所用單詞約一千二百個，語法包含全部基礎語法；如能按部就班完成本叢書的學習，即能進行簡單對話和閱讀淺顯文章。

作者的 話

■由於本叢書以培養學習者的語言實踐能力為主，故對於日語語法不作全面系統的介紹，而是隨着課文進度，由淺而深，做精詳的說明，以代替課堂上的講解。在《日語入門》，學完「清音」和「濁音」後，從第十五課開始，以及《日語基礎》之後各冊均每兩課為一個語法單元。前一課除課文之外，還有「範句」和「語法」。「範句」示明該單元的基本句形，「語法」則是對本單元裏有關的語法細節作詳細的說明。後一課是為了鞏固該單元的語法，和增加詞彙而設，並有「學以致用」的效用。為便於分次複習和背誦，後一課課文分成三部分。

■一般中國人初學日語者，往往依賴漢字來猜測文句意思，忽視了發音。這也是造成雖有閱讀能力，而聽和說的能力仍差的原因之一。為此本叢書首兩冊的《日語入門》和《日語基礎》，課文完全不用漢字。從《日語初階》開始逐課增加使用漢字。

■學習語言，要反覆誦讀才能熟練，更要不辭辛苦，多背誦才能記得牢。千萬不要只是「練習聽」，更要跟着「大聲朗讀」，這樣，臨到想講時才能「脫口而出」。

■各種練習，可加強學習效果，鞏固基礎，又可用以檢驗學習的成果。切勿邊做練習或一遇困難即翻看答案。每課練習全部做完再對照答案。如果不翻看課文或說明、注解等而能正確地做完練習題，即證明不只是明白了，而且對課文、語法等也消化得好。做練習題如遇有困難，應回頭重新學習（特別是聽寫練習），切勿勉強進入新課。這樣反而欲速不達。

■「日語入門」第一至第十四課的「清音」和「濁音」的學習，每課約需一至一小時半。第十五課以後，以及「日語基礎」以後各冊，每課約需三至四小時，如有適當老師的指導，約需二至三小時。如以每週兩課（即一個單元）的進度學習，約一年可學習完本叢書全部課程。

目



錄

作者的話	3
五十音圖	8
課上內容學習步驟	10
寫在《日語初階》之前	11
第 1 課..... A01.....	14
第 2 課..... A02.....	23
第 3 課..... A03.....	28
第 4 課..... A04.....	37
第 5 課..... A05	41
第 6 課..... A06	46
第 7 課..... A07.....	50
第 8 課..... A08	58
第 9 課..... A09	63
第 10 課..... A10.....	71
第 11 課..... A11	76
第 12 課..... A12.....	85
第 13 課..... B13	90
第 14 課..... B14	96
第 15 課..... B15	101
第 16 課..... B16	108
第 17 課..... B17.....	113
第 18 課..... B18	121

第 19 課	B19	126
第 20 課	B20	132
第 21 課	B21	137
第 22 課	B22	145
第 23 課	B23	149
第 24 課	B24	155
第 1 課到第 24 課的練習答案		159
口語形容詞詞尾變化活用表		176
口語形容動詞詞尾變化活用表		177
口語動詞詞尾變化活用表		178

五十音圖

A あ	I い	U う	E え	O お
KA か	KI き	KU く	KE け	KO こ
SA さ	SI し	SU す	SE せ	SO そ
TA た	TI ち	TU つ	TE て	TO と
NA な	NI に	NU ぬ	NE ね	NO の

HA	は	ヒ	ひ	HU FU	ふ	HE	へ	HO	ほ
MA	ま	MI	み	MU	む	ME	め	MO	も
YA	や	I	い	YU	ゆ	E	え	YO	よ
RA	ら	RI	り	RU	る	RE	れ	RO	ろ
WA	わ	I	い	U	う	E	え	O	を
N	ん								

課上內容學習步驟

- 1 聽聲音學習生詞。
- 2 參考語法說明，學習範句。跟着聲音讀幾次範句。
- 3 不看課文，只聽課文朗讀，試圖理解其內容。這一程序很重要。一方面可以養成「聽」和「說」學習外語的習慣，增加聽覺訓練的機會；一方面可藉以檢查前面所學的生詞是否記牢，範句是否融會貫通。
- 4 邊聽課文朗讀，邊看課文。對課文意義必須明白。有必要時可以參考譯文。
- 5 再聽幾次課文朗讀。這時必須對課文徹底理解。
- 6 跟着慢速度讀幾次。
- 7 不看課文再聽幾次。最好熟練至聽到對白的問句，能說出答句。
- 8 複習生詞、範句、語法。
- 9 做練習題。務須全部做，不能省略。特別是聽寫練習有錯誤者，應回頭背熟生詞和範句，並唸熟課文。有條件者盡量多背課文。

略語表

(名) 名詞	(代) 代名詞	(連體) 連體詞
(形) 形容詞	(形動) 形容動詞	(副) 副詞
(自) 自動詞	(他) 他動詞	(五) 五段活用
(上一) 上一段活用	(下一) 下一段活用	(か變) か行變格活用
(さ變) さ行變格活用	(助動) 助動詞	(助) 助詞
(接) 接續詞	(感) 感嘆詞	(接頭) 接頭詞
(接尾) 接尾詞	(複) 複合詞	

為方便初學者認識詞彙，文句的單詞隔開寫。但是，助詞、助動詞、接尾詞等連在前面單詞之後；接頭詞則接在其他單詞之前；習慣上當作一個單詞的則連起來寫。

寫在《日語初階》之前

本叢書自《日語初階》起，在課文裏開始使用漢字。日文裏的漢字淵源於中文，因此大多數用漢字寫成的詞彙仍中文之舊。但有一部分其詞義、用法均異於中文；有的則是日文所獨有的；也有兩個字的前後順序顛倒的複合詞。此外，戰後制定的簡體字亦有異於中文習用的簡體字。凡是這些，如果不注意的話，可能表錯情，會錯意，甚至差之毫厘失之千里。因此，這裏特列舉一些對於日文裏所使用的漢字應該知道並注意的事項。

一、異於中文者

1 漢字相同，但詞義不同者。例如：

べんきよう

勉強(名)：學習，用功

じょうぶ

丈夫(形動)：健壯，堅固

くるま

汽車(名)：火車

2 日文裏獨有的詞彙。例如：

あんない

案内(嚮導，陪同參觀)

きゅうりゅう

給料(薪水)

ちやうど

丁度(正好)

しばい

芝居(戲劇)

3 用字不同者。例如：

ほん：寫成「本」，而不是「書」。 あかい：寫成「赤い」，而非「紅い」

いぬ：寫成「犬」，而不是「狗」。 かく：寫成「書く」，而非「写く」

4 兩個字的前後順序顛倒的詞

しょうかい

紹介

しろくろ

白黑

しせつ

施設

そっちょく

率直

しょくりょう

食糧

5 字體寫法不同者。例如：

読：讀 広：廣 応：應 円：圓 仮：假 仏：佛 伝：傳

6 日本創造的「和字」。例如：

こ

込む(擁擠)

つじ

辻(十字路口)

はたけ

畑(菜園，菜地)

とうげ

峠(山頂)

しつぷう

躰(教養)

二、語法上有關使用漢字的規定(因篇幅關係僅扼要列舉)

1 有「活用」的單詞

- a 五段動詞：詞尾(最後音節)要寫成假名。例如：

読む、書く、帰る、走る、買う、売る

例外：始まる、味わう、脅かす

- b 一段動詞：從詞尾「る」前的音節開始要寫成假名。例如：

起きる、食べる、遅れる(見る、寝る這些詞是詞幹詞尾共用同一音節，屬例外)

- c 不規則動詞

する：各種詞形均用假名。

くる：其六種詞形為：来、来、来る、来る、来れ、来い

- d 一般的形容詞和形容動詞：詞尾(最後音節)寫成假名。例如：

赤い、早い、長い、遅い

例外：大きい、小さい、少ない、冷たい

立派だ、綺麗だ、便利だ、上手だ

例外：同じだ、新ただ、平らだ

- e 詞尾之前的音節為「し」之形容詞，從該音節開始寫成假名。例如：

忙しい、珍しい、新しい、難しい、欲しい、惜しい、著しい、久しい

- f 詞尾之前的音節為「か」、「やか」、「らか」的形容動詞，從該音節開始寫作假名。例如：

静かだ、明らかだ、穏やかだ、健やかだ

- g 同一漢字用於讀音不同的其他詞彙者，視具體情況而定。括弧內係其他詞彙。

動かす(動く)、生まれる(生む)、勇ましい(勇む)、喜ばしい(喜ぶ)

- h 不致於發生誤讀情況者，亦可有如下列括弧內的寫法。

生まれる(生れる)、落す(落とす)、晴やかだ(晴れやかだ)

2 無「活用」的單詞。

- a 名詞的詞尾通常不寫成假名。如：男、女、海、机
おとこ おんな うみ けい
例外：幾ら、後ろ、一つ
いく うし ひと
- b 由有「活用」的詞類轉變而成的名詞(動詞或形容詞的連用形當名詞使用)。
例如：答え(答案)、願い(願望)、動き(動態)、近く(附近)
こたえ ねが うご ちか
- c 「用言」的詞幹接上「接尾詞」而成的名詞。其寫法如下：
暑さ、大きさ、重み
あつ おおき おも
- d 副詞、連體詞、接續詞的最後音節用假名：必ず、少し
かならず すこ
例外：少なくとも、又
すくなくとも また

本叢書課文中所使用漢字，是依據1973年6月18日日本內閣布告所改定的「しやうようかんじおんてんひょう当用漢字音訓表」和「おくり 仮名 の つけ方送り仮名の付け方」。該改定是繼戰後制定「常用漢字表」及有關文字記載法以來的第二次重大改革，將成為今後法令、公文、教科書、報章等文字記載法的基準。

因篇幅關係，課文裏遇到由漢字寫成的生詞，如果其意義與該詞在中文裏的意義完全相同者，生詞欄裏不另行列出。這種生詞多屬名詞或形容動詞，可由其上下文辨別出詞類。

第 1 課

AOI

一、生詞

- | | | | |
|----|------|-------|---|
| 1 | そうだん | (名) | 商量 |
| 2 | ええと | (感) | (思考時所發的聲音) 嗯，啊 |
| 3 | それで | (接) | 用以承前啓後，中文無適當譯詞。有時也可譯為「因此」。 |
| 4 | いわい | (名) | 祝，賀，賀禮，祝賀的贈品 |
| 5 | うん | (感) | 是(用於回答)，好(表示同意) |
| 6 | あげる | (他下一) | 給，送給(用法詳見語法) |
| 7 | はく | (他五) | 穿(下半身的)。例：「ズボン(褲子)をはく」(穿褲子) |
| 8 | し | (助) | 用於並列陳述。例：「雨も降るし、風も吹いた」(又下雨又颳風) |
| 9 | 食べ物 | (名) | 食物，吃的東西 |
| 10 | 意味 | (名) | 意義，意思 |
| 11 | 思いつく | (他五) | 想到，想出來，想起來 |
| 12 | 辞書 | (名) | 辭典 |
| 13 | の | (助) | (女性用語)是一種句尾助詞。
例：「あるの」(有啊)；「あるの？」(有嗎?) |

二、範句

來週の 水曜日は なんの 日か おぼえて いますか。

下禮拜三是什麼日子，記得嗎？

着る 物も はく 物も みんな あるし、食べ物 は 意味
が ないし、なにが いいでしょうね。

穿的東西都有了，吃的東西也沒意義，(究竟送)什麼好呢？

おとうさんに 日本語の 辭書を あげましょう。

送日語辭典給爸爸吧。

それで、お父さんに よく 勉強して くださいと いうの？

你的意思是叫爸爸用功學習？

三、課文

A：お姉さん、ちょっと そうだんしたい ことが あります。

B：なんの こと？

A：姐姐，有點兒事和你商量商量。

B：什麼事？

A：來週の 水曜日は なんの 日か おぼえている？

B：來週の 水曜日？ええと、八月八日 お父さんの 誕生日
ですね。それで、そうだんしたいというのは おいおい
の こと？

A：下星期三是什麼日子，記得嗎？

B：下星期三？嗯……八月八日是爸爸的生日。而你所謂的商
量是送東西的事吧？

A: うん、お父さんに なにを あげた ほうが いいと
思う？

B: そうね。着る 物も はく 物も みんな あるし、食
べ物は 意味が ないし、なにが いいでしょうね。

A: 嗯，送什麼給爸爸好呢？

B: 是啊，穿的東西也都有了，吃的東西又沒意義，送什麼好
呢？

A: お姉さん、いい ことを 思いついた。今 意味のある
物と いったでしょう。

B: ええ。

A: 姐姐，我想到一個好主意。剛剛你說有意義的東西是吧。

B: 是啊。

A: このごろ お父さんも 日本語を 勉強して いるで
しょう。日本語の 辞書を あげましょう。

B: それで、お父さんに よく 勉強して くださいというの？

A: 最近爸爸也在學日語是吧。送本日語辭典給他吧。

B: 你的意思是要叫爸爸用功學習？

四、語法

I 本課為兩姐弟之間的對話，因此有些句尾不用敬體而用簡
體。這些地方如改為敬體，則為：

なんの こと？ → なんの ことですか。